

スパークス・グループ株式会社

JASDAQ Value IR Square 2008

2008年7月3日



スパークス・グループ株式会社

グループ概要

スパークス・グループ株式会社

組織: スパークス・グループ株式会社は、SPARXグループの持株会社であり、JASDAQに上場している (証券コード:8739)

運用資産残高 (AUM): 約1.3兆円 (約12.6億米ドル:2008年5月末現在)

創業: 1989年7月1日

代表取締役社長: 阿部 修平

時価総額: 121.44億円 (2008年3月末現在)

グループ人員数: 312名 (2008年3月末現在)

Asia Equity Specialist

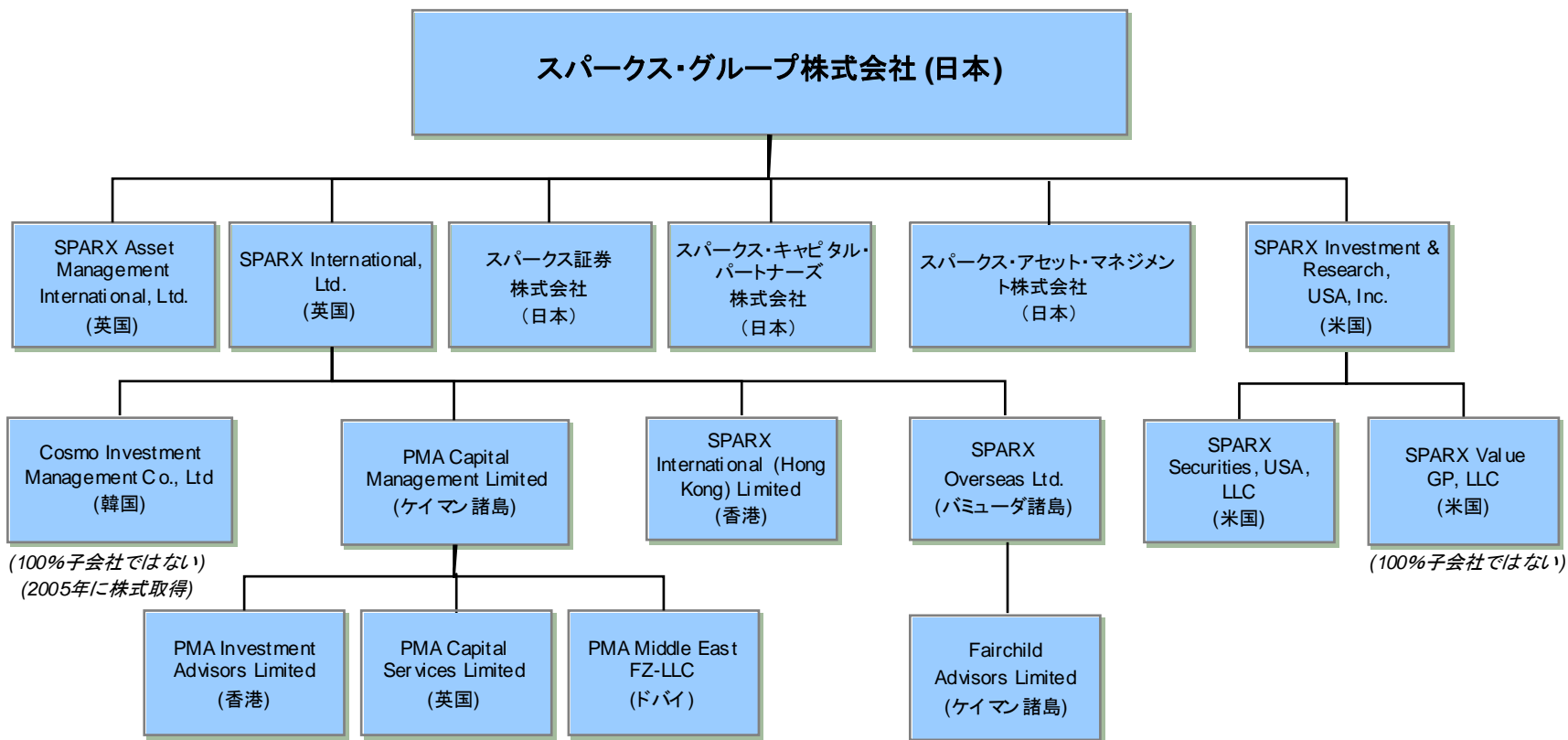
- 創業以来続けている徹底したボトム・アップのリサーチ活動
- 年間4,500件以上の企業とのミーティング実績
- 日本及びその他アジア地域のトップ・マネジメントとのユニークなネットワーク

グローバルな顧客ベース

- 欧州、北米、日本およびアジア地域
 - 金融機関
 - 年金基金
 - 事業法人
 - 財団法人、基金
 - ファミリー・オフィス、個人富裕層



SPARXグループの構成



SPARXグループの歩み

1989

スパークス投資顧問株式会社(スパークス・アセット・マネジメント投信株式会社に社名変更)として、東京都港区にて投資顧問業務を開始

1994

SPARX Investment & Research, USA, Inc. を米国、ニューヨークに設立

1998

スパークス証券株式会社を設立

2000

スパークス投資顧問(スパークス・アセット・マネジメント投信株式会社に社名変更)にて証券投資信託委託業の認可を取得

スパークス投資顧問が、スパークス・アセット・マネジメント投信株式会社(スパークス・グループ株式会社に社名変更)に社名変更

2001

スパークス・アセット・マネジメント投信(スパークス・グループ株式会社に社名変更)が、JASDAQに株式上場(証券コード:8739)

2004

SPARX Asset Management International, Ltd.を英国、ロンドンに設立

2005

SPARX International Limitedを通じて韓国の運用会社 Cosmo Investment Management Co., Ltd. の株式の過半数を取得

SPARX International (Hong Kong) Limitedを設立

スパークス・キャピタル・パートナーズ株式会社を設立

SPARX Securities, USA, LLC (NASDの認可を受けたブローカー・ディーラー)を設立

2006

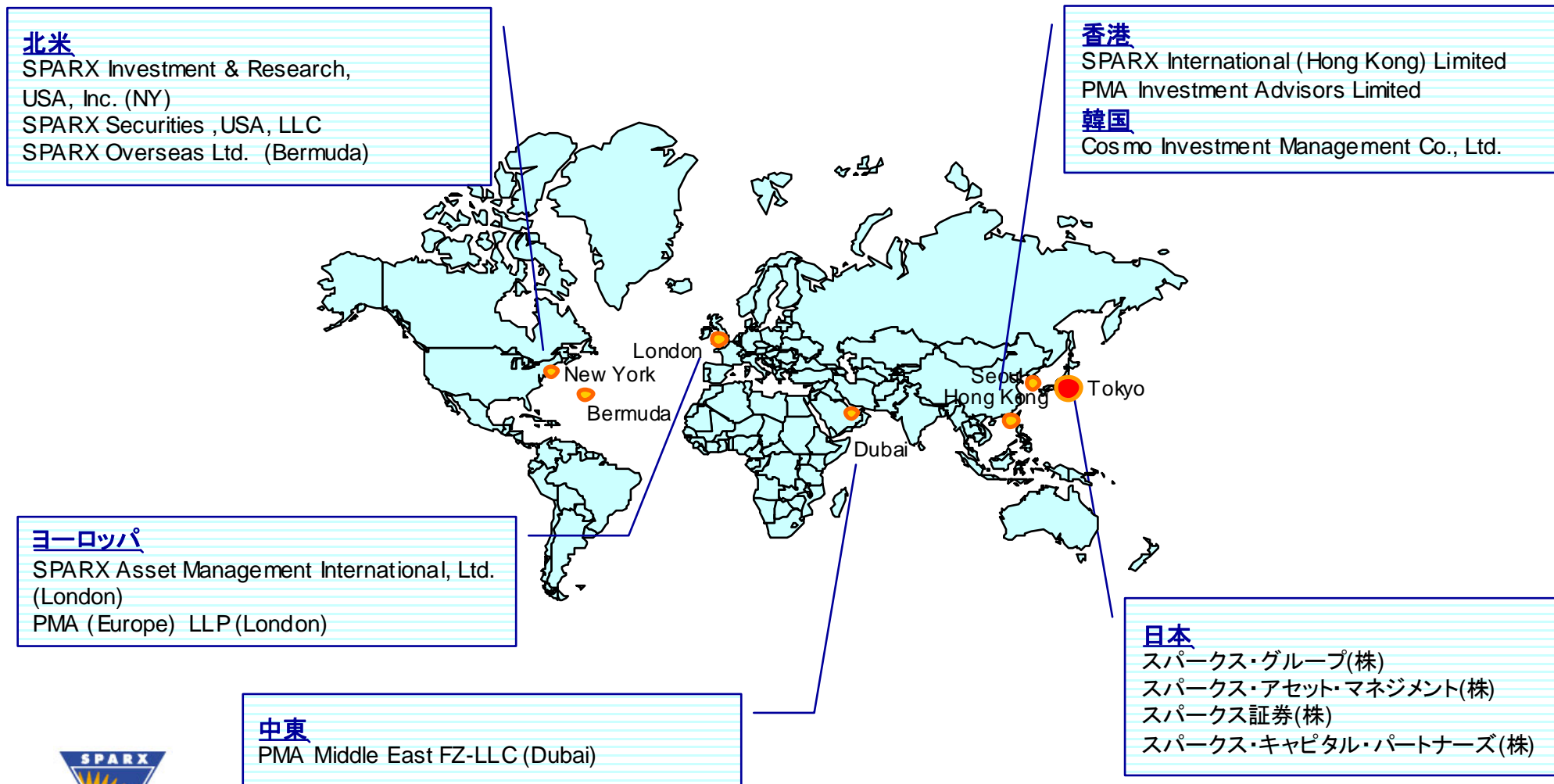
SPARX International Limited がPMA Capital Management Limitedの全株式を取得

会社分割により、旧スパークス・アセット・マネジメント投信株式会社は名称をスパークス・グループ株式会社に變更し、スパークス・グループの純粋持株会社になる

現スパークス・アセット・マネジメント株式会社は、会社分割により旧スパークス・アセット・マネジメント投信株式会社の資産運用業務を承継する



SPARXのグローバルネットワークについて



中東
PMA Middle East FZ-LLC (Dubai)

(注) SPARX International (Dubai)に名称変更中

(出所) スパークス・グループ(株) (2008年3月末現在)

2008年3月期決算概要 ハイライト

▶ 「一般管理費」の増加 > 「営業収益」の増加 = 減益

		2007年3月期	2008年3月期	
AUM平均残高	(億円)	18,922	16,197	-14.4%
営業収益	(百万円)	27,504	30,552	+11.1%
営業費用・一般管理費	(百万円)	17,854	22,933	+28.4%
営業利益	(百万円)	9,650	7,619	-21.0%
経常利益	(百万円)	10,119	8,157	-19.4%
当期利益	(百万円)	3,779	3,213	-15.0%
役職員数(期末:常勤)	(人)	281	312	+11.0%
TOPIX(期末)		1,713.61	1,212.96	-29.2%



2008年3月期決算概要 貸借対照表

▶ 「その他(評価損益等)」の実現化と自己株式の増加

	2007年3月期	2008年3月期	
流動資産	37,245	33,176	-10.9%
うち、現預金	14,914	15,833	+6.2%
固定資産	43,970	40,880	-7.0%
うち、のれん	24,938	21,885	-12.2%
《資産の部》	81,215	74,056	-8.8%
短期借入金	4,000	2,506	-37.3%
社債	5,000	5,000	0.0%
長期借入金	12,000	10,000	-16.7%
その他(引当金等)	7,617	8,929	+17.2%
《負債の部》	28,617	26,435	-7.6%
資本金・資本剰余金	25,498	26,175	+2.7%
利益剰余金	20,996	21,685	+3.3%
自己株式	-2,438	-4,438	-
少数株主持分	3,243	3,075	-5.2%
その他(評価損益等)	5,299	1,124	-
《純資産の部》	52,598	47,621	-9.5%
	(百万円)	(百万円)	



2008年3月期決算概要 損益構造の変化

▶ 「成功報酬」と「投資収益」が伸びた一方で一般管理費が増大

	2007年3月期	2008年3月期	
▶ 主要収入	24,533	28,998	+18.2%
残高報酬*	14,149	12,187	-13.9%
成功報酬	9,397	12,897	+37.2%
その他収益	692	179	-74.1%
投資収益**	295	3,735	+1,166.1%
▶ 主要費用	14,588	19,374	+32.8%
一般管理費***	12,358	16,602	+34.3%
のれん償却	2,230	2,772	+24.3%
▶ 税前利益	10,277	9,162	-10.8%
▶ 当期利益	3,779	3,213	-15.0%

(百万円)



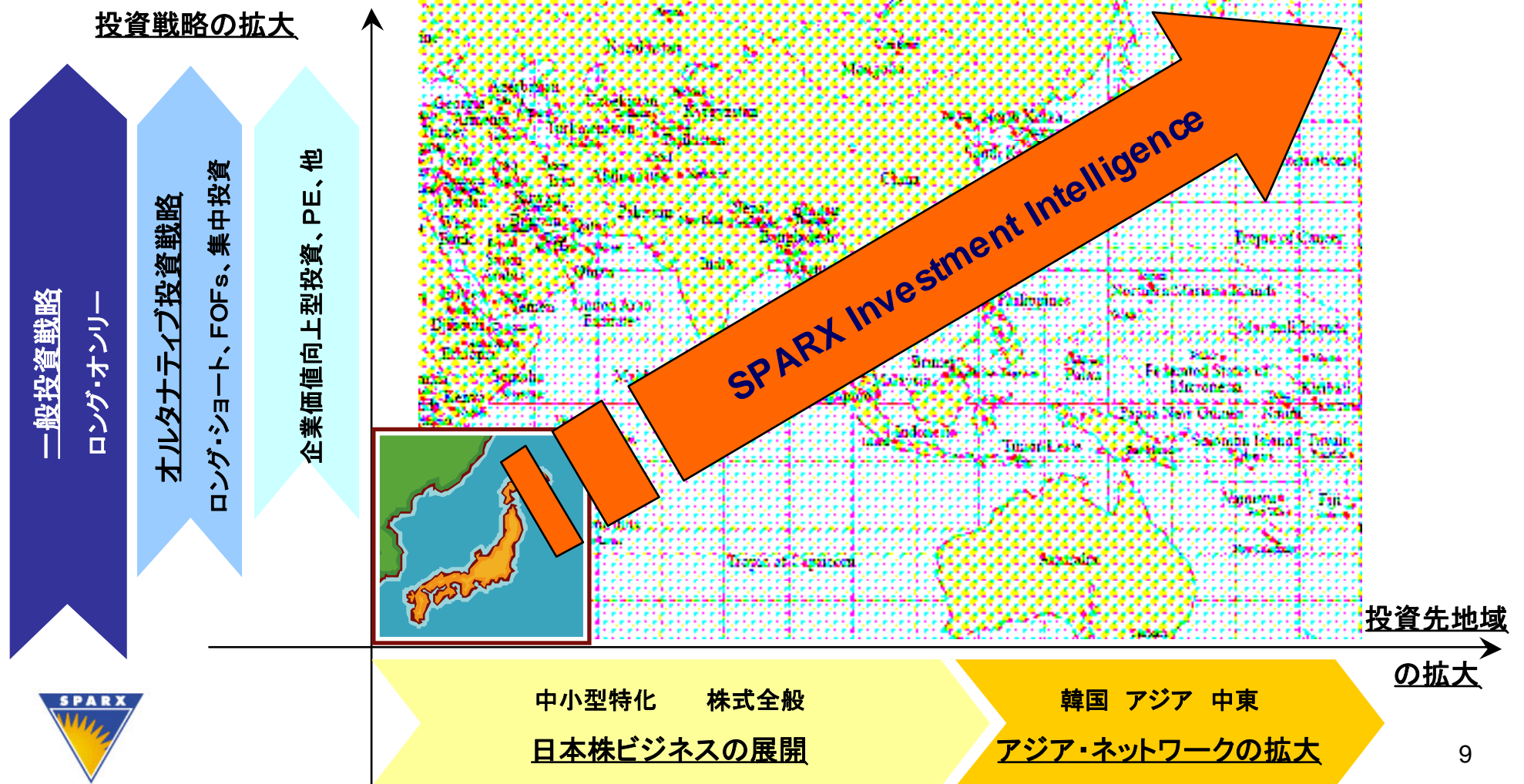
* 「手数料」控除後

** 特別利益・特別損益の一部を含む

*** 「手数料」、「のれん償却」を除く

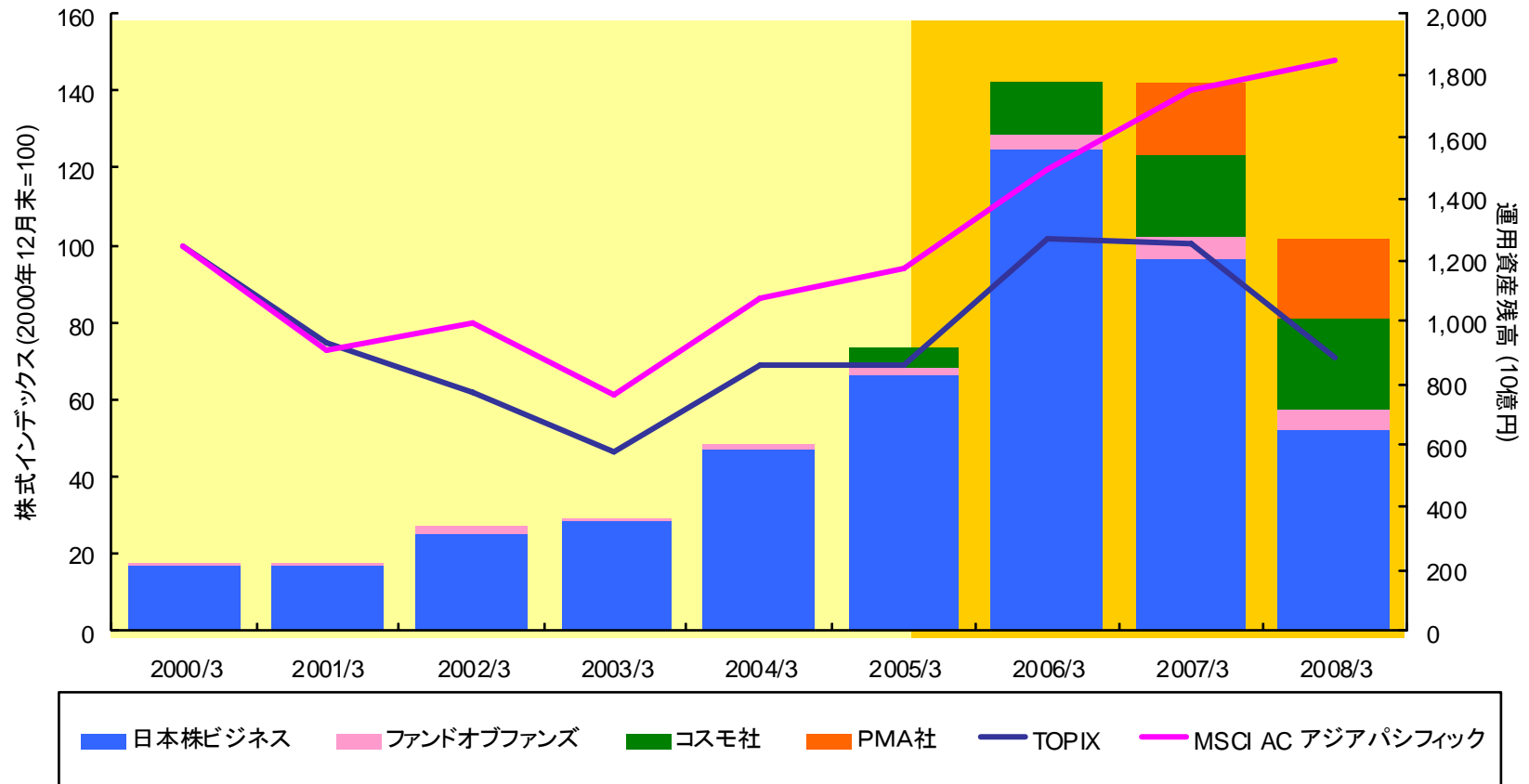
SPARX の成長戦略

・投資戦略と投資先地域の拡大



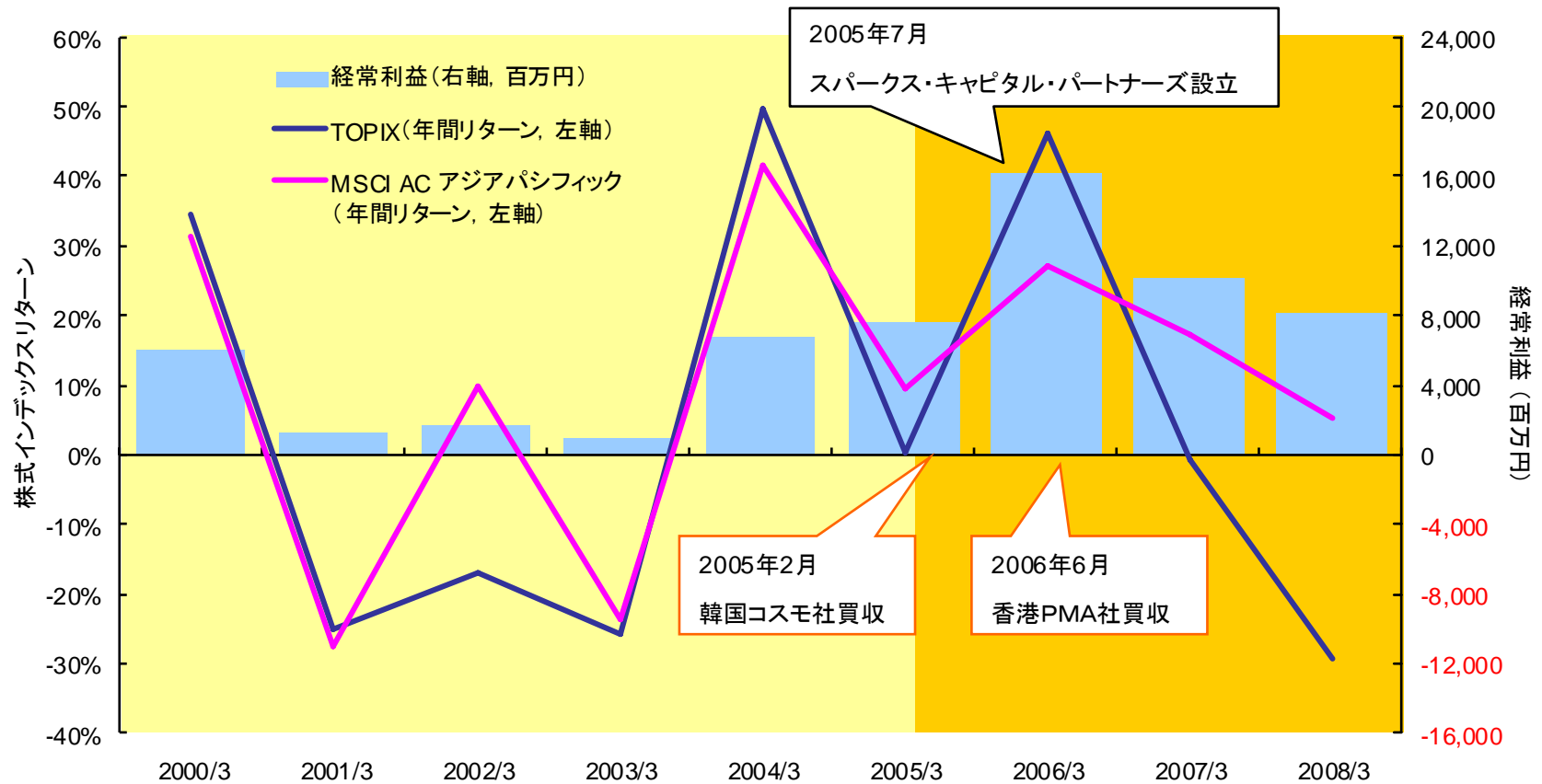
アジア・ネットワークの拡大

・運用資産残高の内訳と株式インデックスの推移



ビジネスの多様化による安定した収益構造への転換

- 経常利益と株式インデックスのリターンの推移

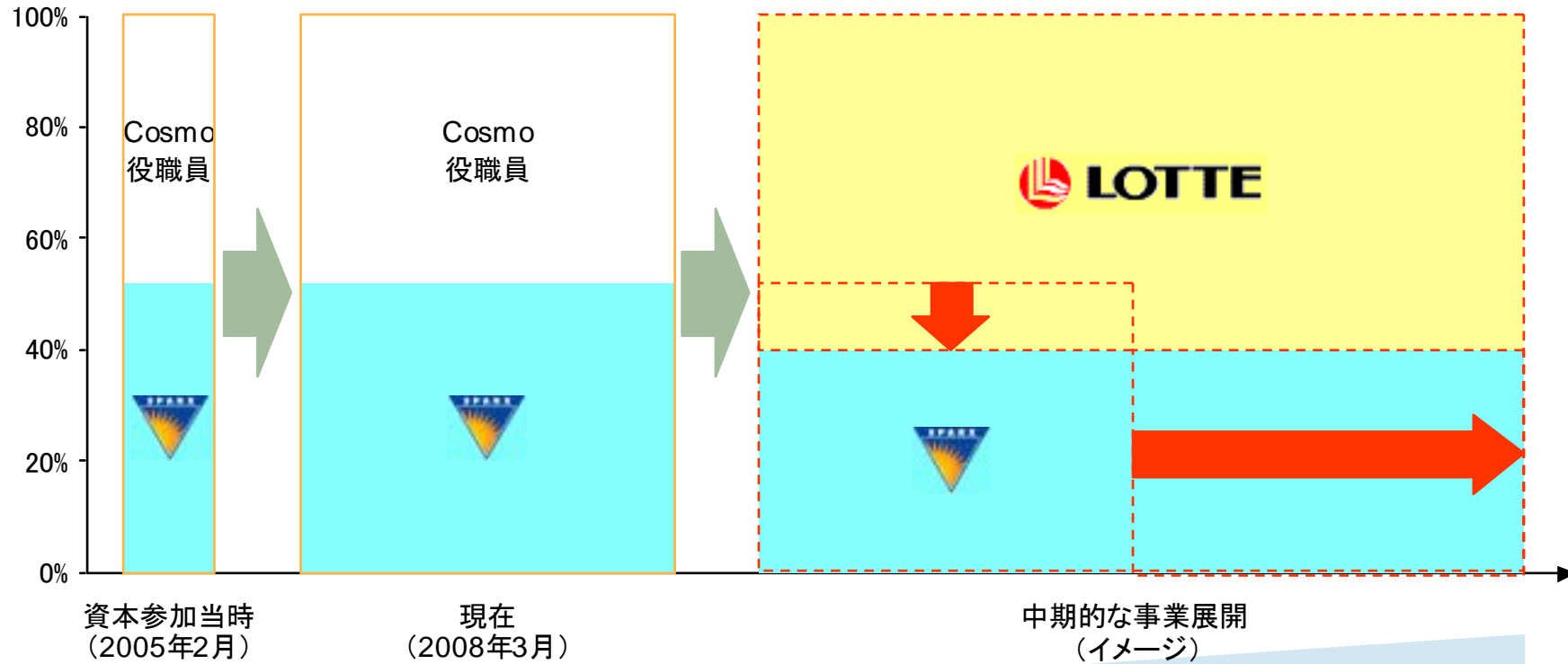


日本株ビジネスの展開

アジア・ネットワークの拡大

Cosmoの成長を加速するための出資比率の見直し

出資比率



AUM

724億円

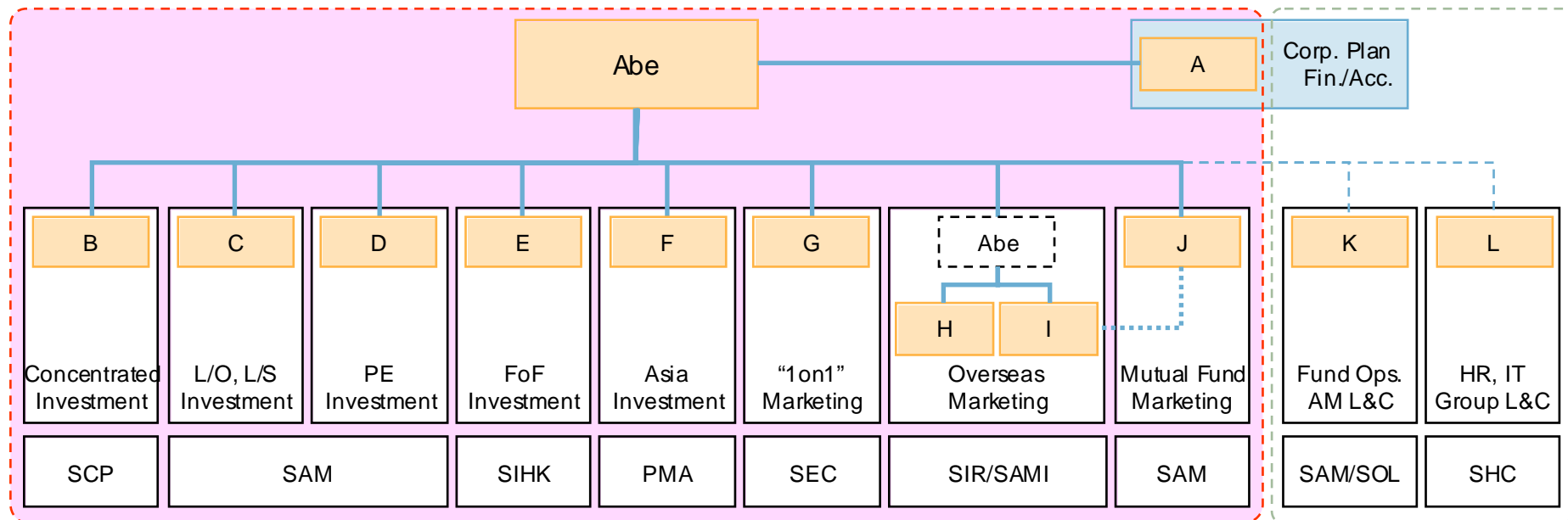
2,930億円

??,000億円



AUM早期回復に向けた短期組織体制の構築

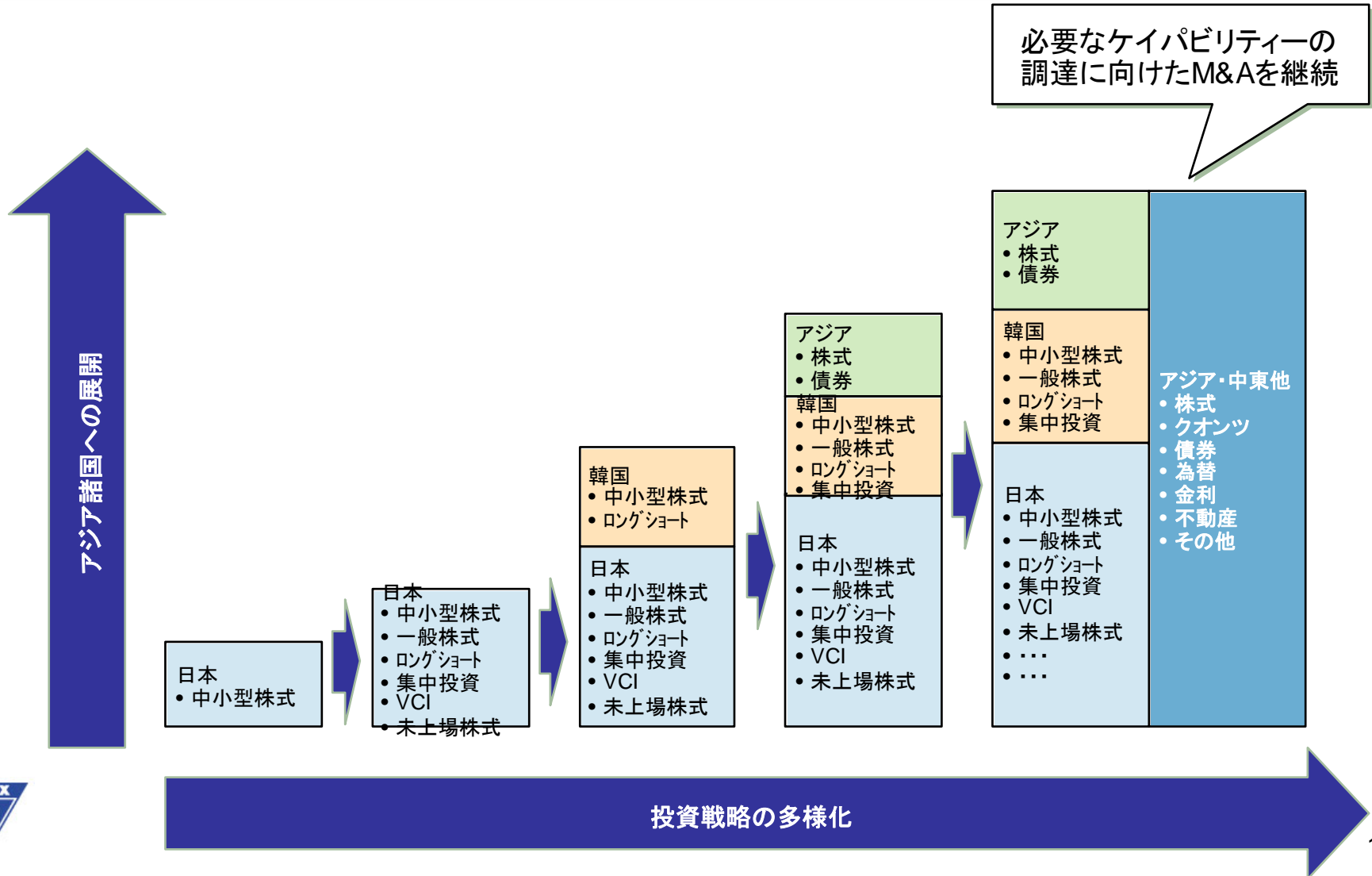
- ▶ 「Back to Original」=明確な「One-Top」営業体制と「コーポレート機能」の分化



「グローバル戦略会議」メンバー



「アジアへの展開」と「投資戦略の多様化」による中期的な成長を目指す



この資料は、スパークス・グループ株式会社の株主および関心を有する方への情報提供のみを目的として作成したものであり、当社の株式またはその他の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・グループ株式会社もその関連会社も、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述（これらは未監査のもので）の正確性、完全性、妥当性等を保証するものでなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。過去の実績値は将来のパフォーマンスを示唆または保証するものではありません。この資料には、スパークス・グループ株式会社（連結子会社を含む）の見通し、目標、計画、戦略などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、スパークス・グループ株式会社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来におけるスパークス・グループ株式会社の実際の業績または展開と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確実性および変動可能性を有する要素は多数あります。以上の不確実性および変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書をご参照ください。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。この資料の著作権はスパークス・グループ株式会社に属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用、複製、配布、送信することを禁じます。

スパークス・アセット・マネジメント株式会社（スパークス・グループ株式会社の100%子会社）は、グローバル投資パフォーマンス基準(GIPS®)に準拠して本資料の関係部分を作成し提示しています。準拠主体である会社はスパークス・アセット・マネジメント株式会社、SPARX Overseas Ltd.、SPARX Investment & Research, USA, Inc. 及び SPARX International (Hong Kong) Limitedで構成されます。スパークス・アセット・マネジメント株式会社は、日本において投資運用業、投資助言・代理業、第二種金融商品取引業等を行う金融商品取引業者として登録されています。

スパークス・グループ株式会社

郵便番号141-0032
東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー16F

Tel: 03-5437-9700 (代)